

(別紙)

### 評価基準表

本プロポーザルにおける各提案者の評価は、次の評価点の合計点により行うものとし、最終的に選定委員会において決定するものとする。

・選定委員の評価点（選定委員1人の持ち点60点×8人満点 480点）

#### 1 選定委員の評価点

参加資格審査を通過したものについて、提案書等の記載内容に関し、以下の表に掲げる評価項目により評価を行う。

評価項目	評価基準	配点
1 テーマやコンセプト	健幸のまちづくり拠点施設の子育て支援機能の1つとして、小林市らしさをイメージしデザインされた遊具など、独創性のある魅力的な提案（遊具の形状、色調、配置等）となっている。	8
	遊具の構造が、ユニバーサルデザインを適切に採用している。また、インクルーシブ要素も含んでいる。	4
2 遊具の構成要素	遊具エリアごと <sup>※</sup> に子どもたちの五感や好奇心が刺激され、心身の発育発達段階に応じて冒険や挑戦をしたくなる要素が盛り込まれているなど、飽きさせない遊具の構成となっている。	12
3 安全に対する配慮	利用動線、遊具の運動方向、安全領域などを考慮した安全対策などが講じられている。	8
	絡まり、引っ掛かり、落下、挟み込みなど予期せぬケガへの対応が適切である。	8
4 維持管理	日常の点検及び軽微な修繕を容易に行うことが出来る。	4
	耐用年数及び保証期間が長く、かつ維持管理費が抑えられている。	8
5 実現性	提案内容を実現できる技術基準や類似実績などが示されており、実現性が高い。	4
6 その他	事業費の範囲内で、積極的な創意工夫があるか。	4
計		60